

第62期 中間報告書

2021年4月1日から2021年9月30日まで





株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、緩やかな回復基調で推移したものの、新型コロナウイルスの感染再拡大に伴う緊急事態宣言再発出の影響等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。世界経済においては、新型コロナウイルスのワクチン普及に伴う経済再開や各国政府の景気支援策等により、全体としては緩やかに回復しましたが、世界的な資源高や半導体不足の懸念などの不安定要因により、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループ主力の車載分野においては、半導体不足などの影響を受けているものの、世界全体で自動車販売台数が回復し、受注が好調に推移しました。

当社グループは、車載向けの販売が増加し、当第2四半期連結累計期間における連結売上高は386億77百万円(前年同四半期比20.5%の増収)となりました。

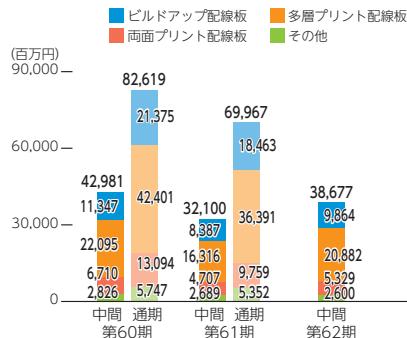
利益面につきましては、原材料費上昇の影響があるものの、売上高の増加の影響などにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益は3億99百万円(前年同四半期は15億60百万円の営業損失)となりました。また、営業利益の増加などにより、経常利益は1億7百万円(前年同四半期は14億85百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は13百万円(前年同四半期は17億48百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

引き続き社内改革による企業価値の向上を継続し、後述の新中期経営計画を確実に実行していけるよう最善を尽くして取り組む所存でありますので、株主のみなさまにおかれましては、今後ともご理解とより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

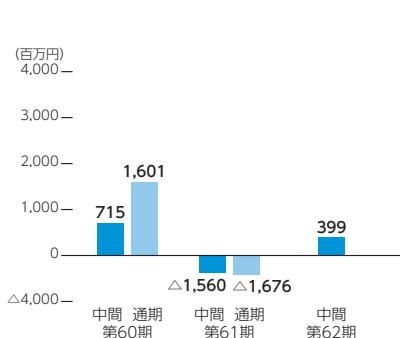
2021年12月

代表取締役社長 大澤 功

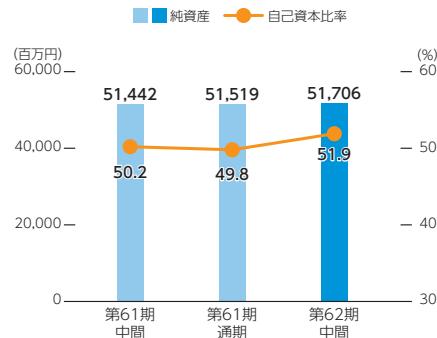
売上高



営業利益又は営業損失(△)



純資産・自己資本比率



新中期経営計画について

当社は、中期経営計画2019(2020年3月期～2022年3月期)に取り組んでおりますが、主力の車載市場において米中貿易摩擦の影響などによる市場の減速に加え、新型コロナウイルスによる自動車の生産・販売の急減の影響を受け2020年6月に定量目標を取り下げました。

中期経営計画2019の施策およびコロナ禍における経営合理化策の取り組みでは収益構造は改善しつつありますが、持続的な成長を目指す収益構造にはさらなる事業構造改革が必要との認識であり、アフターコロナに向けて『持続的な成長に向けて、安定的な収益構造の構築と成長サイクルの確立』を目指す姿として新中期経営計画を策定いたしました。

第1次中期経営計画:事業構造改革による収益基盤の確立と次なる成長への仕込み

第2次中期経営計画:CASE需要と新規事業領域の取込みによる成長加速

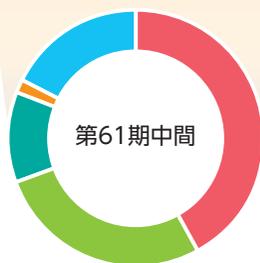
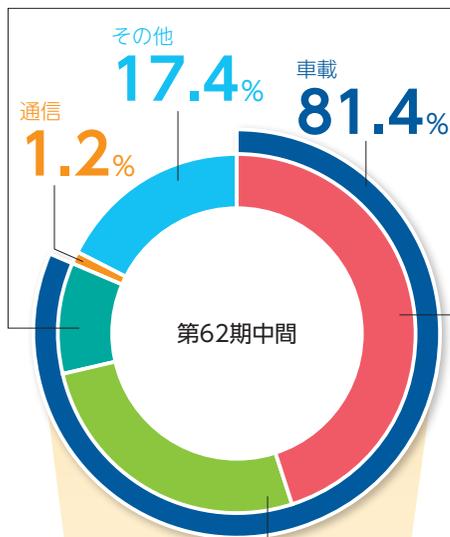
| 第1次中期経営計画 (2023/3月期～2025/3月期) | 第2次中期経営計画 (2026/3月期～2027/3月期) |
|--|--|
| <p>収益基盤の確立、成長への仕込み</p> <ul style="list-style-type: none">・事業構造改革による生産効率化・車載製品ポートフォリオの高付加価値シフト (プロダクトミックス改善)・新規事業領域への仕込みと事業化加速 | <p>成長加速</p> <ul style="list-style-type: none">・CASE需要の取込みによる成長サイクルの確立・新規事業領域の取込み |

■中期経営計画の数値目標

(億円)

| | 2025年3月期 | 2027年3月期 |
|-------|----------|----------|
| 売上高 | 840 | 1,000 |
| 営業利益 | 55 | 80 |
| 営業利益率 | 6.5% | 8.0% |
| ROE | 7.0% | 9.0% |

新中期経営計画を実現し、さらなる企業価値の向上に向けて全力で取り組んでまいりますので、株主のみなさまにおかれましては、何卒、ご理解とより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



車載
ボディ・快適系
26.3%



**ボディ・
快適系**

メーターパネル
エアコン
パワーウィンドウ
ヘッドライト

実績
貫通多層/IVH
高放熱配線板
PPBU配線板

車載
情報通信系
10.0%



情報系

車載用
TVモニター

実績
貫通多層/IVH
PPBU配線板
リジッド・フレックス配線板



走行・安全系

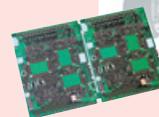
ABS 電動パワステ
VSC エアバッグシステム

実績
貫通多層/IVH
PPBU配線板

パワー
トレイン系
ハイブリッドECU
エンジンECU

実績
貫通多層/IVH
PPBU配線板

車載
パワートレイン・
走行安全系
45.1%



| | 第61期中間 | 第62期中間 | 増減 |
|-----------------|--------|--------|-------|
| 車載 | 79.3% | 81.4% | 2.1% |
| ■ パワートレイン・走行安全系 | 40.4% | 45.1% | 4.7% |
| ■ ボディ・快適系 | 26.8% | 26.3% | △0.5% |
| ■ 情報通信系 | 12.1% | 10.0% | △2.1% |
| ■ 通信 | 1.3% | 1.2% | △0.1% |
| ■ その他 | 19.4% | 17.4% | △2.0% |

障害者就労施設「のんびりAXIS」へ廃家電を寄付

当社の蒲原工場は新潟市西区のNPO法人「のんびり青山の会」が運営する障害者就労施設「のんびりAXIS」に従業員から募った廃家電約1トンを寄付しました。

同施設では廃棄物から金属などをリサイクルする事業に取り組んでおり、本活動は民間企業と福祉が連携して循環型社会の実現を目指す試みです。今後も循環型社会の形成および地域環境の保全などに取り組むことで、地域に根差した事業活動を継続してまいります。



名古屋ネコンジャパン2021でご提案

当社はポートメッセなごやで開催された名古屋ネコンジャパン(会期2021年10月27～29日)に出展し、以下3点の取り組みとともに、新たな事業分野に向けた各種プリント配線板をお客様へ提案しました。また、本年度も徹底した新型コロナウイルス感染対策を行い、お客様をお迎えました。



会場の様子



海外向けLIVE配信



ブース内での動画撮影

1. <<3Dプリンターに関する研究取り組みの紹介>>

昨年9月に設立したCMKイノベーションセンターとともに3Dプリンターの研究取り組みを紹介しました。数十から成る従来の基板製造工程をONEプロセス化することでカーボンニュートラルの実現に大きく貢献できるサステナブルな工法のひとつとして研究しています。

2. <<新製品の紹介>>

銅回路厚み1mmのコイル基板、5G基地局向けのハイアスペクト基板、キャパシタ内蔵基板などの実基板を展示し、お客様へ提案しました。

3. <<多言語によるLIVE中継>>

主催者から要請があり、当社ブースへの来訪が難しい海外のお客様向けにブース内をLIVE中継し、中国語・韓国語の同時通訳で配信しました。

以上の取り組みは大きな反響をいただいております。当社の主力であるカーエレクトロニクスに対応する各種基板技術のみならず、様々な分野に展開可能な基板技術についても電子業界新聞の各誌に取り上げていただきました。今後はブース内製品を紹介した動画を配信し、広くお客様への提案を行う予定です。

| | |
|------|-----------------------------------|
| 商号 | 日本シイエムケイ株式会社 (証券コード6958 日本CMK) |
| 創立 | 1961年(昭和36年)2月25日 |
| 資本金 | 223億620万3,140円 |
| 従業員数 | 1,341名(CMKグループ:4,919名) |
| 役員 | (2021年10月1日現在) |

取締役および監査役

| | |
|---------|-------|
| 代表取締役社長 | 大澤 功 |
| 取締役副社長 | 黒沢 明 |
| 取締役執行役員 | 花岡 仁志 |
| 取締役執行役員 | 手戸 邦彦 |
| 取締役執行役員 | 山口 喜久 |
| 取締役執行役員 | 石坂 嘉章 |
| 社外取締役 | 右京 強 |
| 社外取締役 | 佐藤 りか |
| 社外取締役 | 海藤 満 |
| 常勤監査役 | 小池 正 |
| 常勤監査役 | 岡部 明広 |
| 社外監査役 | 山梨 雄司 |
| 社外監査役 | 芦辺 真幸 |

執行役員

| | |
|------|-------|
| 執行役員 | 石橋 純一 |
| 執行役員 | 泉澤 隆 |
| 執行役員 | 岡安 孝 |
| 執行役員 | 川口 和宏 |
| 執行役員 | 河島 正紀 |
| 執行役員 | 栗山 昌也 |
| 執行役員 | 高橋 聡 |
| 執行役員 | 高橋 泰彦 |
| 執行役員 | 萩原 正芳 |
| 執行役員 | 藤野 敏和 |
| 執行役員 | 松尾 直樹 |

主要な連結子会社

国内

- シイエムケイ・プロダクツ株式会社

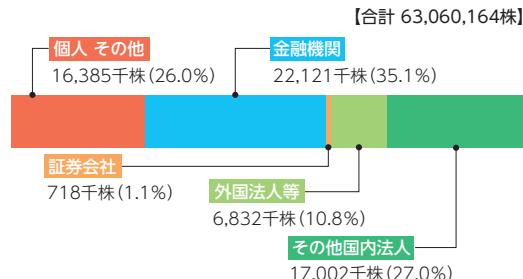
海外

- CMK ASIA (PTE.) LTD.
- CMKM SDN.BHD.
- CMK CORPORATION (THAILAND) CO.,LTD.
- 希門凱電子(無錫)有限公司
- 新昇電子(香港)有限公司
- 旗利得電子(東莞)有限公司
- 新昇電子貿易(深圳)有限公司
- CMK EUROPE N.V.
- CMK AMERICA CORPORATION

株式の状況 (2021年9月30日現在)

| | |
|----------|--------------|
| 発行可能株式総数 | 227,922,000株 |
| 発行済株式総数 | 63,060,164株 |
| 株主数 | 7,189名 |
| 単元株式数 | 100株 |

所有者別 株式分布状況



株主メモ

| | |
|---------|--|
| 事業年度 | 毎年4月1日から翌年3月31日まで |
| 定時株主総会 | 毎年6月 |
| 基準日 | 定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 |
| 公告方法 | 電子公告により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載し公告します。 公告掲載の当社ホームページアドレス https://www.cmk-corp.com |
| 株主名簿管理人 | 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 |
| 同連絡先 | 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-288-324(フリーダイヤル) |

大株主(上位10名)

| 株主名 | 持株数 (千株) | 持株比率 (%) |
|---|----------|----------|
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 6,052 | 10.2 |
| 株式会社キョウデンエリアネット | 5,582 | 9.4 |
| 中山 高広 | 2,975 | 5.0 |
| 株式会社みずほ銀行 | 2,576 | 4.3 |
| 一般財団法人電子回路基板技術振興財団 | 2,500 | 4.2 |
| 第一生命保険株式会社 | 1,895 | 3.2 |
| 橋本 浩 | 1,890 | 3.1 |
| 株式会社日本カストディ銀行(信託口9) | 1,881 | 3.1 |
| 中山 明治 | 1,840 | 3.1 |
| みずほ信託銀行株式会社退職給付信託きらぼし銀行口 再信託受託者株式会社日本カストディ銀行 | 1,745 | 2.9 |

(注) 1. 当社は、自己株式3,864,628株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。
2. 持株比率については、自己株式を控除して算出しております。

特別口座の
口座管理機関 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号
日本証券代行株式会社

同連絡先 〒168-8620
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
日本証券代行株式会社 代理人部
電話 0120-707-843(フリーダイヤル)

各種手続のお申出先

- 未払配当金のお支払いについては、株主名簿管理人(みずほ信託銀行)にお申出ください。
- 住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等について
・証券会社をご利用の株主様は、お取引の証券会社へお申出ください。
・証券会社をご利用でない株主様は、特別口座の口座管理機関(日本証券代行)へお申出ください。

特別口座でのお手続用紙のご請求はインターネットでも受け付けております。

ホームページアドレス <https://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>

(一部の用紙は、お手持ちのプリンターで印刷できます。)



〒163-1388 東京都新宿区西新宿六丁目5番1号
新宿アイランドタワー43F
電話 03-5323-0231(大代表)

UD FONT 見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

